

補助金等の適正化について  
(答 申)

平成24年12月

清瀬市補助金等適正化検討委員会

## 目 次

---

◇ はじめに	1
◇ 補助金適正化の検討	2
① 補助金の現状	
② 検討の対象とした補助金	
③ 補助金の評価基準	
④ 補助金所管課ヒアリング	
⑤ 評価結果	
◇ 補助金のあり方・考え方	8
① 透明性・公平性の確保	
② 説明責任の履行	
③ 交付団体等の自立の促進	
④ 事業補助への転換	
⑤ 補助対象事業における支出削減	
⑥ 地域コミュニティの創造	
⑦ 補助事業内容の精査	
⑧ 終期の設定	
◇ おわりに	10
◇ 資料	
審議経過	11
補助金交付所管課ヒアリング一覧表	12
委員名簿	13
清瀬市補助金等適正化検討委員会設置要綱	14

## ◆はじめに

清瀬市では健全財政の確立と効率的な行政運営を図るため、「第4次清瀬市行財政改革実施計画」を平成23年9月に策定した。この計画は平成23年度から平成27年度までの5年間を計画期間とし、その中において、各種団体に交付している補助金等の適正化は重要な施策として位置づけられている。この計画を受け、清瀬市補助金等適正化検討委員会は、平成24年7月25日に渋谷金太郎清瀬市長から、補助金等の継続・廃止・充実・縮小等の見直しを審議し、適正化を図るよう諮問を受けた。

当委員会は、清瀬市長より委嘱された10名（うち公募市民6名）の委員により構成され、8回の会議を開催し、補助金交付所管課ヒアリングを実施するなど、清瀬市の補助金の現状把握、問題点についての検討を重ねてきた。これらを踏まえて補助金の適正化について審議し、評価を行い、答申をここにまとめた。

本答申については、補助金の適正化に役立てることで、行財政改革の一助として、公平性と透明性を確保し、効率的に市政運営されることを願うものである。

平成24年12月

清瀬市補助金等適正化検討委員会

## ◆ 補助金適正化の検討

### ① 補助金の現状

平成24年度予算における補助金は120事業、総額11億4,961万円となっており、分類すると4つに分けることができる。

(1) 全額市費のみで支出する補助金

75事業：2億5,790万円

(2) 特定財源<sup>※1</sup>が含まれている補助金

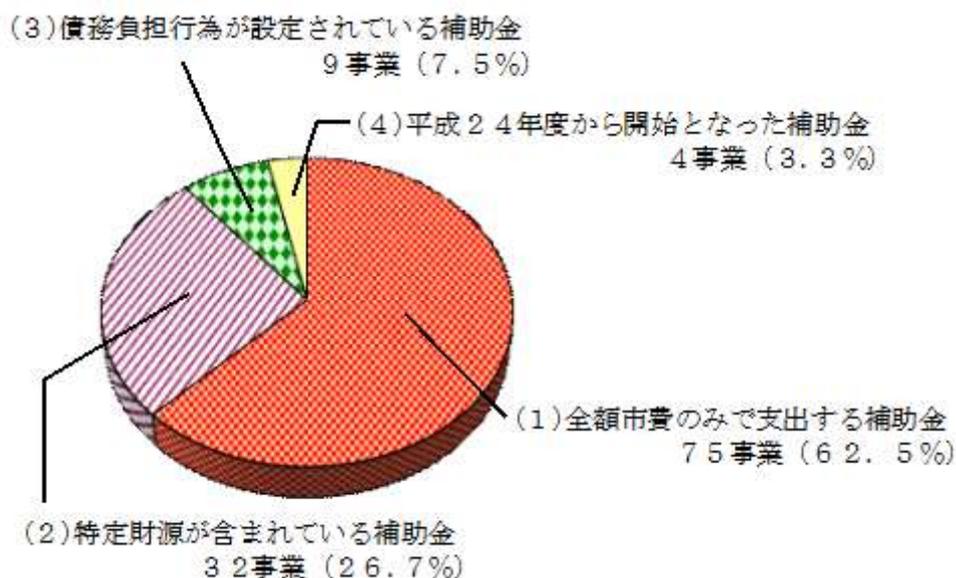
32事業：8億451万円

(3) 債務負担行為<sup>※2</sup>が設定されている補助金

9事業：6,984万円

(4) 平成24年度から開始となった補助金

4事業：1,736万円



※1 特定財源：国や都からの補助金など用途が決められている財源

※2 債務負担行為：複数年度にわたる債務について予算として定めている事業

### ② 検討の対象とした補助金

上記分類(1)～(4)のなかで検討する対象補助金については、

- ・(1) 全額市費のみで支出する補助金
- ・(2) 特定財源が含まれている補助金

とした。

(3) 債務負担行為が設定されている補助金については、すでに翌年度以降の支出について議会の議決を受けていること(4)平成24年度から開始となった補助金については、実際の活動や実績を見ながら今後判断していくことから検討の対象外とした。

## 対象外補助金(13事業)

### ●債務負担行為が設定されている補助金

単位：千円

番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)
1	特別養護老人ホーム整備費 (はるびの郷) (高齢支援課)	7,500
2	特別養護老人ホーム整備費 (清雅苑) (高齢支援課)	12,407
3	特別養護老人ホーム整備費 (信愛の園) (高齢支援課)	12,000
4	特別養護老人ホーム整備費 (神明園) (高齢支援課)	2,850
5	特別養護老人ホーム整備費 (上宮園) (高齢支援課)	2,500
6	ケアハウス (軽費老人ホーム施設整備費) (高齢支援課)	7,500
7	高齢者在宅サービスセンター建設費 (信愛デイケアセンター) (高齢支援課)	18,147
8	施設整備補助金(清瀬わかば会) (障害福祉課)	1,899
9	施設整備費等補助金 (椎の木会) (高齢支援課)	5,037

### ●平成24年度から開始となった補助金

単位：千円

番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)
1	きよせひまわり市補助金 (産業振興課)	1,000
2	都市農業経営パワーアップ事業費補助金 (産業振興課)	14,000 (10,000)
3	買い物弱者対策補助金 (産業振興課)	1,500
4	子育てネットワーク補助金 (子ども家庭支援センター)	862

## ③補助金の評価基準

補助金等の評価にあたっては、次の考え方を基本とし、別記(P.8～9)の「補助金のあり方・考え方」を方向性とした。

#### (1) 公益性・公共性・必要性

補助対象や補助目的には公益性・公共性があり、現在の市民ニーズに合致しているか。

#### (2) 効果性・効率性・経済性

活動に明確な効果を有し、目的を実現するうえで最少の費用で最大の効果をあげているか。また、補助額に対し適正な会費負担等により団体等の活動が営まれているか。

#### (3) 施策実現性・公平性

補助事業が市の施策等を具現化する可能性があるか。また、補助金の給付が一部の地域や一部の受益者に偏りがいないか。

#### ④補助金所管課ヒアリング

検討対象補助金のなかで、より多くの情報収集が必要と判断した35事業（資料 別添2）について、補助金を交付している所管課ヒアリングを実施した。

#### ⑤評価結果

全額市費のみで支出する補助金75事業及び特定財源が含まれている補助金32事業、計107事業について評価を行い、「廃止」「縮小」「見直し（充実含む）」「現状維持」の4つに区分した。

##### (1) 廃止

単位：千円

番号	補助金名□所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	理由及び意見等
1	統一メーカー補助金 (秘書広報課)	80	多摩26市のうち18市が補助していない
2	たばこ税増収対策協議会補助金 (課税課)	400	健康増進の観点から時代にそぐわない
3	住宅改良資金利子補給 (産業振興課)	10	平成22年度以降融資実績がない
4	ミニデイサービス補助金 (聖ヨゼフ老人ホーム)(高齢支援課)	240 (120)	食事提供のみのサービスで実績(平均2.4食)が少ない
5	生ごみ減量化処理機器購入費助成金 (ごみ減量推進課)	1,000	実績が少なく、事業としての優先順位が低い
6	フリーマーケット助成金 (ごみ減量推進課)	70	自主運営が期待できる事業

##### (2) 縮小

単位：千円

番号	補助金名□所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	理由及び意見等
1	商工協同組合助成 (産業振興課)	1,000	レクリエーション事業に対する補助分のみ削減
2	老人クラブ連合会助成 (高齢支援課)	1,054	削減したうえで、地域づくりを含めて新しい方向性を検討
3	老人クラブ助成 (高齢支援課)	7,650 (5,178)	削減したうえで、地域づくりを含めて新しい方向性を検討
4	私立幼稚園教員研修費補助金 (子育て支援課)	970	研修費については削減し、別途幼児教育の充実を図る補助について今後検討
5	環境市民スクール助成金 (ごみ減量推進課)	120	参加者(23年度実績41名)が少ない

##### (3) 見直し（充実含む）

単位：千円

番号	補助金名□所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	理由及び意見等
1	きよせ市民まつり実行委員会補助金 (企画課)	2,500	市民や各関係団体等の交流や世代間交流等の更なるコミュニティ形成の場となるような目的を持つこと
2	野塩児童館まつり補助金 (児童センター)	170 (85)	収入増を検討
3	青少年問題協議会地区委員会運営費等補助金 (児童センター)	1,592	補助金の多くを体育大会に使うより、本来の目的である地区委員会の活動補助として活用されたい

単位：千円

番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	理由及び意見等
4	商工会助成 (産業振興課)	7,100	・運営補助ではなくプロジェクトに対する補助への転換を検討 ・運営実態把握のため経営評価の実施を検討
5	浴場組合助成(団体運営) (産業振興課)	800	施設改修のみでなく、地域コミュニティの形成につながるような事業補助について検討
6	コミュニティバス運行事業費補助金 (道路交通課)	17,820	交通不便地域対策について今後検討
7	交通安全協会補助金 (道路交通課)	1,500	交通安全協会補助金として1つに統合。また、時代のニーズに合った視察・研修を検討
8	交通安全協会役員傷害保険等加入補助金 (道路交通課)	120	
9	交通安全協会被服費補助金 (道路交通課)	845	
10	生垣助成 (水と緑の環境課)	1,000	実績が少ない場合は削減について検討
11	総合学習推進事業等補助金 (指導課)	3,400	事業計画のプレゼンテーションによる傾斜配分ではなく定額補助とし、成果発表の一般公開を検討
12	課外部活動補助金(中学校) (指導課)	2,000	補助金額の範囲内で執行計画を立てるのではなく、増額を含めて必要な金額を補助
13	体育協会補助金 (生涯学習スポーツ課)	900	補助金の各団体への配分方法について今後検討

(4) 現状維持

単位：千円

番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)
1	市政調査研究費補助金 (議会事務局)	2,400	13	葬祭費補助(保険年金課) (後期高齢者医療特別会計)	24,000 (24,000)
2	ピース・エンジェルス実行委員会補助金 (企画課)	749	14	きよせ産野菜出荷容器補助金 (産業振興課)	1,600
3	平和祈念展等実行委員会補助金 (企画課)	350	15	有機質堆肥推進助成金 (産業振興課)	1,350
4	国際ふれあい交流補助金 (企画課)	200	16	ひまわり推進助成金 (産業振興課)	2,300
5	緊急一時保護施設運営助成金 (男女共同参画センター)	200	17	生分解性マルチ購入助成金 (産業振興課)	500
6	清瀬市職員共済会補助金 (職員課)	7,518	18	にんじん焼酎販売振興補助金 (産業振興課)	300
7	防犯協会補助金 (防災防犯課)	800	19	小口事業資金利子補給 (産業振興課)	2,705
8	震災対策井戸維持管理費助成金 (防災防犯課)	100	20	保証協会保証料補助金 (産業振興課)	1,500
9	人間ドック受診料助成 (国民健康保険事業特別会計)(保険年金課)	5,700	21	消費者団体連絡会補助金 (産業振興課)	56
10	保養施設利用助成 (国民健康保険事業特別会計)(保険年金課)	930	22	新・元気を出せ商店街事業補助金 (産業振興課)	16,569 (8,885)
11	人間ドック受診料助成(保険年金課) (後期高齢者医療特別会計)	670 (670)	23	社会福祉協議会補助金 (社会福祉課)	43,857 (5,139)
12	保養施設利用助成(保険年金課) (後期高齢者医療特別会計)	216 (216)	24	福祉サービス総合支援事業補助金 (社会福祉課)	2,751 (1,375)

単位：千円

番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)	番号	補助金名□(所管課名)	H24 予算額 (特定財源)
25	成年後見活用あんしん生活創造補助金 (社会福祉課)	13,108 (6,554)	50	認証保育所運営費等助成 (子育て支援課)	37,978 (8,287)
26	福祉サービス第三者評価受審支援補助金 (グループホーム虹の家)(社会福祉課)	600 (600)	51	認定こども園運営費等補助金 (子育て支援課)	16,575
27	福祉サービス第三者評価受審支援補助金 (リアンシェール清瀬)(社会福祉課)	600 (600)	52	私立幼稚園園児障害児教育補助金 (子育て支援課)	480
28	福祉サービス第三者評価受信支援補助金 (グループホームゆうゆう)(社会福祉課)	600 (600)	53	病児保育室運営助成 (子育て支援課)	6,970 (4,646)
29	福祉サービス第三者評価受審支援補助金 (清瀬プチクレイシユ)(社会福祉課)	600 (600)	54	認可外保育所運営費等助成 (子育て支援課)	5,348
30	福祉移送サービスの会補助金 (社会福祉課)	2,000 (1,000)	55	特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業助成 (耐震診断)(まちづくり課)	22,884 (22,884)
31	清瀬福祉移送センター補助金 (社会福祉課)	2,500 (1,250)	56	特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業助成 (補強設計)(まちづくり課)	1,510 (1,510)
32	身体障害者福祉協会補助金 (障害福祉課)	200 (100)	57	特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業助成 (耐震改修)(まちづくり課)	27,731 (27,731)
33	日中活動系サービス推進事業補助金 (障害福祉課)	56,520 (56,520)	58	木造家屋耐震診断助成 (まちづくり課)	500
34	手話通訳者講習会補助金 (障害福祉課)	300	59	街路灯電気料等補助金 (道路交通課)	9,200
35	通所サービス利用促進事業補助金 (障害福祉課)	3,300	60	地球温暖化防止対策設備設置補助金 (水と緑の環境課)	10,000
36	グループホーム用地借上費補助金 (障害福祉課)	1,040	61	保存樹木助成 (水と緑の環境課)	72
37	施設運営補助金 (工房わかば)(障害福祉課)	6,790	62	緑地環境保全区域助成 (水と緑の環境課)	19,127
38	清瀬市遺族会補助金 (高齢支援課)	40	63	アドプトシステム助成金 (ごみ減量推進課)	150
39	社会福祉法人清悠会補助金 (高齢支援課)	3,000	64	し尿浄化槽清掃料金軽減 (ごみ減量推進課)	20
40	配食サービス補助金 (ぶなの樹会)(高齢支援課)	240 (120)	65	修学旅行補助金(小学校費) (教育総務課)	2,532
41	ミニデイサービス補助金(高齢支援課) (情報労連東京福祉センター)	240 (120)	66	修学旅行補助金(中学校費) (教育総務課)	4,123
42	ケアセンター悠々の会補助金 (高齢支援課)	2,000 (1,000)	67	演劇鑑賞補助金(小学校費) (教育総務課)	776
43	シルバー人材センター運営費補助金 (高齢支援課)	30,651 (10,389)	68	移動教室補助金(小学校費) (教育総務課)	2,652
44	里帰り出産等妊婦健康診査費補助金 (健康推進課)	4,380 (1,578)	69	移動教室補助金(中学校費) (教育総務課)	3,195
45	地区医師会補助金 (健康推進課)	857	70	給食検食費補助金(小学校費) (教育総務課)	817
46	幼稚園就園奨励費 (子育て支援課)	79,087 (19,031)	71	給食検食費補助金(中学校費) (教育総務課)	537
47	私立幼稚園園児保護者負担軽減事業費補助 (子育て支援課)	81,700 (38,891)	72	学校教育研究助成 (指導課)	900
48	私立保育園等運営費 (子育て支援課)	316,260 (218,007)	73	中核理科教員研修拠点校助成 (指導課)	50 (50)
49	私立保育園運営費等助成(市単独補助) (子育て支援課)	96,220	74	特別支援学級校外宿泊訓練補助(小学校) (指導課)	330

単位：千円

番号	補助金名〔所管課名〕	H24 予算額 (特定財源)	番号	補助金名〔所管課名〕	H24 予算額 (特定財源)
75	特別支援学級校外宿泊訓練補助（中学校） （指導課）	632	80	市民マラソン大会補助金 （生涯学習スポーツ課）	350
76	文化協会補助金 （生涯学習スポーツ課）	600	81	清瀬市スポーツマスターズ大会補助金 （生涯学習スポーツ課）	150
77	石田波郷俳句大会助成 （生涯学習スポーツ課）	700	82	東京国体補助金 （生涯学習スポーツ課）	12,950 (4,500)
78	都民体育大会参加補助金 （生涯学習スポーツ課）	160	83	郷土芸能等補助金 （郷土博物館）	160
79	東京都市町村総合体育大会参加者補助金 （生涯学習スポーツ課）	120			

※「現状維持」と評価した補助金のうち、少数意見があったものについて参考として以下のとおり付記する。

番号	補助金名〔所管課名〕	内 容
1	市政調査研究費補助金 （議会事務局）	増額を含めて議論をし、議会のあり方を市民にもっと考えてもらう機会を作る
2	ピース・エンジェルス実行委員会補助金 （企画課）	広島・長崎への交互派遣も検討
3	防犯協会補助金 （防災防犯課）	交際費について市民の理解を得にくいことから削減
4	人間ドック受診料助成（保険年金課） （国民健康保険事業特別会計）	・一般会計から赤字補填されている状況から廃止 ・高齢化率が高いことから、脳ドックなど更に拡充
5	保養施設利用助成（保険年金課） （国民健康保険事業特別会計）	一般会計から赤字補填されている状況から廃止
6	社会福祉協議会補助金 （社会福祉課）	運営実態把握のため経営評価の実施を検討
7	シルバー人材センター運営費補助金 （高齢支援課）	運営実態把握のため経営評価の実施を検討
8	ひまわり推進助成金 （産業振興課）	コミュニティ形成を意識した事業の実施を検討
9	小口事業資金利子補給 （産業振興課）	小口事業資金融資制度の申込資格要件を経済状況に合わせて緩和
10	保証協会保証料補助金 （産業振興課）	
11	新・元気を出せ商店街事業補助金 （産業振興課）	参加する人同士の交流を推進
12	認可外保育所運営費等助成 （子育て支援課）	国の幼保一体化を含む新しい子育てシステムの動向を見ながら改善を検討
13	認証保育所運営費等助成 （子育て支援課）	国の幼保一体化を含む新しい子育てシステムの動向を見ながら改善を検討
14	街路灯電気料等補助金 （道路交通課）	計画的なLED化を検討
15	交通安全協会補助金 （道路交通課）	交際費について市民の理解を得にくいことから削減
16	保存樹木助成 （水と緑の環境課）	今後も緑の環境と都市の歴史を物語る樹木の保存に努めてほしい

## ◆ 補助金のあり方・考え方

補助金のあり方・考え方について、以下のとおり付言する。

### ① 透明性・公平性の確保

補助金交付要綱を設けていない補助金が見受けられた。補助対象や補助目的、補助率等の交付基準について、交付要綱等で明確にすべきである。また、わかりづらい実績報告が散見されたことから、様式の統一化を図り、事業実績や事業経費の使途、成果、効果等のわかりやすい実績報告を求めべきである。

### ② 説明責任の履行

補助する合理性が認められるとして交付決定をした補助金の説明責任だけではなく、補助事業の成果についても説明責任を果たす必要がある。このため、事業評価を行うための統一した評価シートを作成するなど、体制作りを整えるべきである。また、補助事業を実施する団体等は、清瀬市の補助事業であることを参加者等に周知徹底するよう求めるべきである。

### ③ 交付団体等の自立の促進

団体等の活動は、自主的、主体的に行われるものであることから、本来は独自の財源による活動が望まれる。会費等相当の収益が生ずる団体等に対する補助事業については、財源確保が適正に行われているか管理・助言をし、自立促進を図ることが求められる。

### ④ 事業補助への転換

事業目的や効果の明確化を図るため、団体運営補助の事業については、できる限り事業補助への転換を検討すべきである。

### ⑤ 補助対象事業における支出削減

補助事業においても見積合わせ等を行うことを指導し、団体等の支出削減を徹底すべきである。

### ⑥ 地域コミュニティの創造

地域コミュニティの希薄化は、各世代において新たな行政需要を生み出しており、地域コミュニティを形成することにより行政課題を軽減させる可能性がある。地域コミュニティ形成が期待できる補助事業については、新たな地域コミュニティの形成だけでなく、既に地域コミュニティが確立されている団体等をつなぐコーディネート機能を含めたうえでの事業実施を促すべきである。

## **⑦補助事業内容の精査**

今後、継続的に補助金の適正化を図るためには、市が行っている行政評価外部評価委員会等も活用し、定期的な見直しが必要と考える。

## **⑧終期の設定**

特定の施策を奨励・推進する補助金については、絶えず時代の変化と多様化する市民ニーズに的確に対応するため、補助対象期間に終期を設定することが望ましい。

## ◆おわりに

当委員会では、渋谷金太郎清瀬市長より諮問を受けた

- (1) 補助金等の継続、廃止、充実又は縮小等の見直しに関すること
- (2) その他補助金等の適正化に関する事項

以上の2点について、「補助金の評価基準」、「評価結果」として提言し、「補助金のあり方・考え方」について付言した。

「補助金適正化」の検討については、補助金交付額の見直しなど財政的な側面のみにとどまらず、事業のあり方自体の議論となる場面が多く見受けられ、当委員会としてどこの領域まで踏み込むべきか、苦慮したところである。将来、「補助金適正化」を検討する際には、検討の範囲を明らかにするなど、審査する環境の更なる整備を望む。

本答申は、当委員会が検討経過を含めて広く情報発信するなかでまとめたものであるが、答申内容について、一層の理解を深め活用されるためには、補助金の交付所管課や市民、補助金の交付を受けている団体等に対して説明する必要がある。特に「補助金のあり方・考え方」に記した事項については、補助金を交付する側、受ける側、双方の理解のもとに「補助金適正化」に向けた取り組みを強く期待する。

別添 1

**審議経過**

区 分	日 程	内 容
第 1 回	7 月 2 5 日	委員長・副委員長選出、補助金交付状況の説明
第 2 回	8 月 2 1 日	ヒアリング対象補助金の選定 補助金のあり方について
第 3 回	9 月 1 1 日	補助金交付所管課ヒアリング
第 4 回	9 月 2 4 日	補助金交付所管課ヒアリング
第 5 回	1 0 月 1 5 日	補助金適正化の検討
第 6 回	1 1 月 5 日	補助金適正化の検討
第 7 回	1 1 月 1 9 日	補助金適正化の検討 答申（案）の説明
第 8 回	1 2 月 1 7 日	答申（案）の確認

別添 2

**補助金交付所管課ヒアリング一覧表**

番号	補助金名	所管課名
1	防犯協会補助金	防災防犯課
2	総合学習推進事業等補助金	指導課
3	文化協会補助金	生涯学習
4	体育協会補助金	スポーツ課
5	人間ドック受診料助成（国民健康保険事業特別会計）	保険年金課
6	保養施設利用助成（国民健康保険事業特別会計）	
7	私立幼稚園教員研修費補助金	子育て支援課
8	認可外保育所運営費等助成	
9	ミニデイサービス補助金□（情報労連東京福祉センター）	高齢支援課
10	ミニデイサービス補助金□（聖ヨゼフ老人ホーム）	
11	老人クラブ連合会助成	
12	老人クラブ助成	
13	シルバー人材センター運営費補助金	
14	社会福祉協議会補助金	社会福祉課
15	統一メーデー補助金	秘書広報課
16	きよせ市民まつり実行委員会補助金	企画課
17	たばこ税増収対策協議会補助金	課税課
18	青少協地区委員会運営費等補助金	児童センター
19	野塩児童館まつり補助金	
20	生ごみ減量化処理機器購入費助成金	ごみ減量推進課
21	フリーマーケット助成金	
22	環境市民スクール助成金	
23	きよせ産野菜出荷容器補助金	産業振興課
24	有機質堆肥推進助成金	
25	生分解性マルチ購入助成金	
26	商工会助成	
27	商工協同組合助成	
28	浴場組合助成（団体運営）	
29	小口事業資金利子補給	
30	保証協会保証料補助金	
31	住宅改良資金利子補給	道路交通課
32	交通安全協会補助金	
33	交通安全協会役員傷害保険等加入補助金	
34	交通安全協会被服費補助金	
35	清瀬市コミュニティバス運行事業費補助金	

### 別添3

#### 委員名簿

(順不同・敬称略)

役 職	氏 名	備 考
委員長	町 田 俊 彦	識見を有する者 (専修大学経済学部教授)
副委員長	松 崎 正 一	識見を有する者 (税理士)
委 員	北 場 勉	識見を有する者 (日本社会事業大学社会福祉学部教授)
委 員	田 村 陽 子	識見を有する者 (司法書士)
委 員	小 川 和 夫	市 民
委 員	乙 黒 善 勝	市 民
委 員	香 西 真 弓	市 民
委 員	迫 田 英 一	市 民
委 員	清 水 かね子	市 民
委 員	城 山 佳 胤	市 民

## 別添 4

### 清瀬市補助金等適正化検討委員会設置要綱

平成10年5月1日  
訓令第17号

(設置)

**第1条** 清瀬市行財政改革実施計画に基づき、各種団体及び個人に対する補助金並びに報償費及び役務費を含めた補助費等その他これらに類する支出(以下「補助金等」という。)の適正化について調査及び検討するため、清瀬市補助金等適正化検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

**第2条** 委員会は、次の各号に掲げる事項について調査及び検討し、その結果を市長に報告する。

(1) 補助金等の継続、廃止、充実又は縮小等の見直しに関すること。

(2) その他補助金等の適正化に関する事項

(組織)

**第3条** 委員会は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する委員10人以内をもって組織する。

(1) 識見を有する者

(2) 市民

(3) その他市長が必要と認めた者

2 委員会に委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議等)

**第4条** 委員会は、委員長が招集する。

2 委員会は、必要に応じて委員以外の者に出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(設置期間)

**第5条** 委員会の設置期間は、第2条の規定による報告をしたときをもって終了する。

(庶務)

**第6条** 委員会の庶務は、企画部財政課において処理する。

(委任)

**第7条** この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この訓令は、公布の日から施行し、平成15年9月25日から適用する。

附 則

この訓令は、平成24年5月1日から施行する。